

複数月平均 80 時
間を超える教職員
0 人を目指して

働き方改革 通信

For everyone's Smile

第 18 号
令和 4 年 9 月
山形県教育庁

☆全国学力学習状況調査 学校質問紙より☆

7月29日に公表された、令和4年度の全国学力・学習状況調査結果は、小学校の算数を除いて、全国平均と同程度又は上回る結果となりました。

県教育委員会としては、調査結果の詳細な分析により、児童生徒のつまずきやよさを明らかにし、「習得・活用・探究」のバランスのとれた授業の実践により、児童生徒の確かな学力の育成が図られるよう、各市町村教育委員会とともに取り組んでまいります。

さて、学習状況調査には、学校の状況を知るための「学校質問紙」がありますが、以下のような質問がありました。

R4.全国学力・学習状況調査 学校質問紙に新しく挿入された質問項目

- ICT を活用した校務の効率化（事務の軽減）に取り組んでいますか。
※数値は、本県の「よく取り組んでいる」「どちらかといえばとりにくんでいる」の割合
小学校 90.7% 中学校 88.4%
- ICT を活用した校務の効率化を通じて、児童の出欠・遅刻に関する事務は軽減しましたか。 ※数値は、本県の「十分軽減した」の割合 小学校 50.4% 中学校 52.6%
- ICT を活用した校務の効率化を通じて、家庭への調査等に関する事務（個人面談等の日程調整や学校評価アンケートなど）は軽減しましたか。
小学校 48.6% 中学校 54.7%
- ICT を活用した校務の効率化を通じて、学校からのお知らせ（学校通信等）は軽減しましたか。 小学校 46.0% 中学校 48.5%
- ICT を活用した校務の効率化を通じて、教職員等会議に関する事務は軽減しましたか。 小学校 49.6% 中学校 50.5%
- ICT を活用した校務の効率化を通じて、教職員の書類作成等その他の事務は、軽減しましたか。 小学校 69.9% 中学校 71.6%

裏面に続きます。

また、以下の項目について、本県では上昇傾向にあります。

ICT 機器を活用して教員と児童生徒がやりとりする場面

小学校		中学校	
R3	R4	R3	R4
25.3%	58.4%	22.8%	57.9%

※数値は肯定的な回答（①+②+③）の割合

（選択肢）①ほぼ毎日／②週3回以上／③週1回以上／④月1回以上／⑤月1回未満

ICT 機器を活用して児童生徒同士がやりとりする場面

小学校		中学校	
R3	R4	R3	R4
18.3%	44.6%	13.1%	46.3%

※数値は肯定的な回答（①+②+③）の割合

（選択肢）①ほぼ毎日／②週3回以上／③週1回以上／④月1回以上／⑤月1回未満

本県における、ICT を活用した、教員と児童生徒や児童生徒同士のやりとりに関する数値は、R3年度と比較すると上昇しています。

また、ICT を活用した校務の効率化に取り組んでいる学校の割合は、全国と比較しても高い値となっています。

しかし、「教職員会議等に関する事務」に限ってみると、本県は50%の取組であるのに対し、全国は70%と開きがあります。

R4. 全国学力・学習状況調査 学校質問紙より

岐阜県岐阜市立岐阜中央中学校では、「学びを止めない ICT」から「働き方改革の ICT」へというテーマで、働き方改革に取り組んでいます。会議のペーパーレス化を宣言した植松校長先生は「とにかくやってみる、試してうまくいかなかったら元に戻してもいい」と、現場の声を尊重し、柔軟に取組を継続していく、と話しています。



ICT 機器に苦手意識を持つ先生も多くいる中、岐阜中央中学校でどのように ICT 改革を進めていったのか、是非左の QR コードから、「ICT を活用した働き方改革取組事例【中学校編】」をご覧ください。約4分30秒です。

文部科学省働き方改革事例集令和4年2月版より